PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

2002-062694

(43)Date of publication of application: 28.02.2002

(51)Int.Cl.

G03G 15/00

(21)Application number: 2000-251839

(71)Applicant: NEC CORP

(22)Date of filing:

23.08.2000

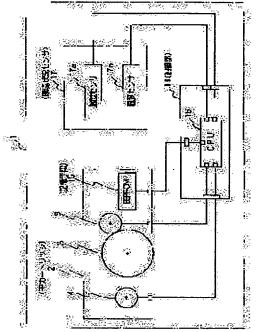
(72)Inventor: MAEKAWA TAKESHI

(54) IMAGE FORMING DEVICE

(57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an image forming device with which changes in the density of a printing picture due to the degradation of a device or changes in the environment can be restrained, and a printed matter of fixed image quality can always be obtained.

SOLUTION: The image forming device 1 having an EP cartridge 2 is provided with a storage means 15 in the EP cartridge 2. An environmental state sensor 17 to acquire environmental information in the device 1 is provided near the EP cartridge 2. Developing characteristics data representing the developing characteristics of an image forming means based on the environmental information acquired by the environmental state sensor 17 and the number of printing sheets are previously stored in the storage means 15. A control part 11 has a function for controlling the storage of the number of printing sheets, which stores the number of printing sheets in the storage means 15, and an electrical potential setting control function for setting the operation electrical potential of the image forming means on the basis of the number of printing sheets, the environmental information acquired by the environmental state sensor 17 and the developing characteristics data.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

24.07.2001

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted r gistration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rei ction]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (JP)

(12)公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号 **特開**2002-62694

(P2002-62694A) (43)公開日 平成14年2月28日(2002.2.28)

(51) Int. C1. 7

識別記号

FΙ

テーマコード (参考)

G03G 15/00

303

G03G 15/00

303

2H027

審査請求 有 請求項の数9 OL (全8頁)

(21)出願番号

特願2000-251839(P2000-251839)

(22)出願日

平成12年8月23日(2000.8.23)

(71)出願人 000004237

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号

(72) 発明者 前川 健

東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株

式会社内

(74)代理人 100079164

弁理士 髙橋 勇

Fターム(参考) 2H027 DA02 DA04 DA11 DA14 DA45

DE07 EA01 EA05 HB13 HB17

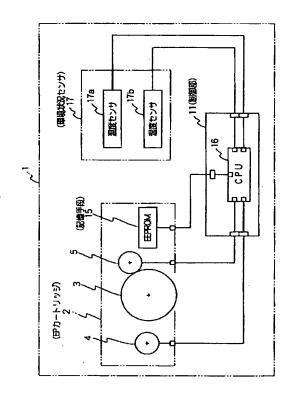
ZA07

(54) 【発明の名称】画像形成装置

(57)【要約】

【課題】 装置の劣化又は環境の変化による印刷画像の 濃度変化を抑制し、常に一定画質の印刷物を得ることが できる画像形成装置を提供すること。

【解決手段】 EPカートリッジ2を備えた画像形成装置1において、EPカートリッジ2内に、記憶手段15を備えると共に、EPカートリッジ2近傍に、装置1内部の環境情報を取得する環境状況センサ17を備え、この環境状況センサ17にて取得された環境情報と印刷枚数とに基づく画像形成手段の現像特性を表す現像特性データを記憶手段15に予め格納し、制御部11が、記憶手段15に印刷枚数を記憶する印刷枚数記憶制御機能を有すると共に、印刷枚数及び環境状況センサ17にて取得した環境情報と現像特性データとに基づいて画像形成手段の動作電位を設定する電位設定制御機能を有する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 感光体ドラムとこの感光体ドラムの周囲に配置された帯電器及び現像器並びにトナー収納部等から成る画像形成手段が一体化されたEPカートリッジと、前記感光体ドラムに所定の静電潜像形成用の光ビームを出力する露光手段と、前記感光体ドラム上の静電潜像が前記現像器で現像されてなる転写用トナー画像を所定の用紙に転写する転写手段と、前記用紙を順次給紙する給紙手段と、装置全体の動作を制御する制御部とを備えた画像形成装置において、

前記EPカートリッジ内に、所定容量を有し前記制御部により所定の情報が読み書きされる記憶手段を備え、この記憶手段に印刷枚数に基づく前記画像形成手段の現像特性を表す現像特性データを予め格納し、

前記制御部が、前記記憶手段に印刷枚数を記憶する印刷 枚数記憶制御機能を有すると共に、当該印刷枚数と前記 現像特性データとに基づいて前記画像形成手段の動作電 位を設定する電位設定制御機能を有することを特徴とす る画像形成装置。

【請求項2】 感光体ドラムとこの感光体ドラムの周囲 20 に配置された帯電器及び現像器並びにトナー収納部等から成る画像形成手段が一体化されたEPカートリッジと、前記感光体ドラムに所定の静電潜像形成用の光ビームを出力する露光手段と、前記感光体ドラム上の静電潜像が前記現像器で現像されてなる転写用トナー画像を所定の用紙に転写する転写手段と、前記用紙を順次給紙する給紙手段と、装置全体の動作を制御する制御部とを備えた画像形成装置において、

前記EPカートリッジ内に、所定容量を有し前記制御部により所定の情報が読み書きされる記憶手段を備えると 30 共に、前記EPカートリッジ近傍に、装置内部の環境情報を取得する環境状況センサを備え、この環境状況センサにて取得された環境情報に基づく前記画像形成手段の現像特性を表す現像特性データを前記記憶手段に予め格納し、

前記制御部が、前記環境状況センサにて取得した環境情報と前記現像特性データとに基づいて前記画像形成手段の動作電位を設定する電位設定制御機能を有することを特徴とする画像形成装置。

【請求項3】 感光体ドラムとこの感光体ドラムの周囲 40 に配置された帯電器及び現像器並びにトナー収納部等から成る画像形成手段が一体化されたEPカートリッジと、前記感光体ドラムに所定の静電潜像形成用の光ビームを出力する露光手段と、前記感光体ドラム上の静電潜像が前記現像器で現像されてなる転写用トナー画像を所定の用紙に転写する転写手段と、前記用紙を順次給紙する給紙手段と、装置全体の動作を制御する制御部とを備えた画像形成装置において、

前記EPカートリッジ内に、所定容量を有し前記制御部 により所定の情報が読み書きされる記憶手段を備えると 50 共に、前記EPカートリッジ近傍に、装置内部の環境情報を取得する環境状況センサを備え、この環境状況センサにて取得された環境情報と印刷枚数とに基づく前記画像形成手段の現像特性を表す現像特性データを前記記憶手段に予め格納し、

2

前記制御部が、前記記憶手段に印刷枚数を記憶する印刷 枚数記憶制御機能を有すると共に、当該印刷枚数及び前 記環境状況センサにて取得した環境情報と前記現像特性 データとに基づいて前記画像形成手段の動作電位を設定 10 する電位設定制御機能を有することを特徴とする画像形 成装置。

【請求項4】 前記環境状況センサは、温度センサであることを特徴とする請求項2又は3記載の画像形成装置。

【請求項5】 前記環境状況センサは、湿度センサであることを特徴とする請求項2又は3記載の画像形成装置。

【請求項6】 前記環境状況センサは、温度センサと湿度センサとであることを特徴とする請求項2又は3記載の画像形成装置。

【請求項7】 前記現像特性データは、前記現像器の現像バイアスデータであることを特徴とする請求項1, 2,3,4,5又は6記載の画像形成装置。

【請求項8】 前記現像特性データは、前記帯電器の感 光体表面帯電電位データであることを特徴とする請求項 1,2,3,4,5又は6記載の画像形成装置。

【請求項9】 前記現像特性データは、前記現像器の現像バイアスデータと帯電器の感光体表面帯電電位データであることを特徴とする請求項1,2,3,4,5又は6記載の画像形成装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、画像形成装置に係り、特に装置本体に脱着可能なEPカートリッジを備えた画像形成装置に関する。

[0002]

【従来の技術】感光体ドラムと現像器とを一体としたEPカートリッジを備えた画像形成装置は、そのEPカートリッジに、感光体ドラムと、感光体ドラムの表面を帯電させるための帯電器と、感光体ドラムの表面に帯電している電荷を除去するための除電器と、感光体ドラムの表面に残留しているトナーを除去するためのクリーニングブレードとを有する感光部を備えている。

【0003】このように構成された感光部は、帯電器の放電によって感光体ドラムの表面を帯電させ、印字ヘッドからのレーザ光によって感光体ドラムの表面を走査して潜像を形成する。次に、現像ローラの表面に電気的な力または磁気的な力で吸着しているトナーをクーロン力によって潜像に吸着させて潜像トナーとする。この潜像トナーを用紙に転写した後、クリーニングブレードによ

って感光体ドラムの表面に残留しているトナーを除去 し、次の帯電の準備のために除電器によって感光体ドラ ムの表面に帯電している電荷を除去して感光体ドラムの 表面を初期状態に戻す。上記のプロセスを反復すること によって所望の印刷物を得る。

[0004]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、従来の画像形成装置では、現像器又は帯電器等の画像形成手段が、温度、湿度等の環境変化に基づく現像特性を有しているため、常に一定の現像物を得ることができない。す 10 なわち、現像器の現像バイアスや帯電器による感光体帯電電位の値は、所定の値に設定されているため、環境変化あるいは装置の劣化等により、各機器は最適な電位で作動せず、印刷された画像がかぶったり(全体的に黒っぽくなる現象)かすれたりすることがあった。

[0005]

【発明の目的】本発明は、かかる従来例の有する不都合を改善し、特に装置の劣化又は環境の変化による印刷画像の濃度変化を抑制し、常に一定画質の印刷物を得ることができる画像形成装置を提供することをその目的とす 20 る。

[0006]

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するため、請求項1記載の発明では、感光体ドラムとこの感光体ドラムの周囲に配置された帯電器及び現像器並びにトナー収納部等から成る画像形成手段が一体化されたEPカートリッジと、感光体ドラムに所定の静電潜像形成用の光ビームを出力する露光手段と、感光体ドラム上の静電潜像が現像器で現像されてなる転写用トナー画像を所定の用紙に転写する転写手段と、用紙を順次給紙する給紙手段と、装置全体の動作を制御する制御部とを備えている。

【0007】そして、EPカートリッジ内に、所定容量を有し制御部により所定の情報が読み書きされる記憶手段を備え、この記憶手段に印刷枚数に基づく画像形成手段の現像特性を表す現像特性データを予め格納し、制御部が、記憶手段に印刷枚数を記憶する印刷枚数記憶制御機能を有すると共に、印刷枚数と現像特性データとに基づいて画像形成手段の動作電位を設定する電位設定制御機能を有する、という構成を採っている。

【0008】このため、請求項1記載の発明では、印刷時に、印刷枚数記憶制御機能により印刷枚数が記憶手段に記憶されると共に、電位設定制御機能により、記憶手段に格納されている現像特性データと印刷枚数とに基づいて、現像器等の最適動作電位が設定される。従って、印刷時の装置の状態に基づいて各構成要素が最適に動作するよう制御されるため、装置の劣化等に基づく印刷画像の濃度変化を抑制し、常に一定画質の印刷物を得ることができる。

【0009】請求項2記載の発明では、感光体ドラムと 50 る、という構成を採っている。

この感光体ドラムの周囲に配置された帯電器及び現像器並びにトナー収納部等から成る画像形成手段が一体化されたEPカートリッジと、感光体ドラムに所定の静電潜像形成用の光ビームを出力する露光手段と、感光体ドラム上の静電潜像が現像器で現像されてなる転写用トナー画像を所定の用紙に転写する転写手段と、用紙を順次給紙する給紙手段と、装置全体の動作を制御する制御部とを備えている。

【0010】そして、EPカートリッジ内に、所定容量を有し制御部により所定の情報が読み書きされる記憶手段を備えると共に、EPカートリッジ近傍に、装置内部の環境情報を取得する環境状況センサを備え、この環境状況センサにて取得された環境情報に基づく画像形成手段の現像特性を表す現像特性データを記憶手段に予め格納し、制御部が、環境状況センサにて取得した環境情報と現像特性データとに基づいて画像形成手段の動作電位を設定する電位設定制御機能を有する、という構成を採っている。

【0011】このため、請求項2記載の発明では、印刷時に、環境状況センサから環境情報と、記憶手段に格納された現像特性データとに基づいて、現像器等の最適動作電位が設定される。従って、印刷時の環境に基づいて各構成要素が最適に動作するよう制御されるため、環境状況に基づく印刷画像の濃度変化を抑制し、常に一定画質の印刷物を得ることができる。

【0012】請求項3記載の発明は、上記請求項1及び2記載の発明を組み合わせた構成を採っている。すなわち、EPカートリッジ内に、所定容量を有し前記制御部により所定の情報が読み書きされる記憶手段を備えると共に、EPカートリッジ近傍に、装置内部の環境情報を取得する環境状況センサを備え、この環境状況センサにて取得された環境情報と印刷枚数とに基づく画像形成手段の現像特性を表す現像特性データを記憶手段に予め格納し、制御部が、記憶手段に印刷枚数を記憶する印刷枚数記憶制御機能を有すると共に、印刷枚数及び環境状況センサにて取得した環境情報と現像特性データとに基づいて画像形成手段の動作電位を設定する電位設定制御機能を有する、という構成を採っている。

【0013】このため、請求項3記載の発明では、これ 40 までの印刷枚数及び印刷時の環境状況と、記憶手段に格 納された現像特性データとに基づいて、現像器等の最適 動作電位が設定される。従って、印刷時の装置の状態及 び環境に基づいて各構成要素が最適に動作するよう制御 されるため、装置の劣化及び環境状況に基づく印刷画像 の濃度変化を抑制し、常に一定画質の印刷物を得ること ができる。

【0014】請求項4,5又は6記載の発明では、請求項2又は3記載の画像形成装置において、環境状況センサは、温度センサ又は湿度センサ若しくは両センサである。という構成を採っている

【0015】このため、請求項4、5又は6記載の発明 では、前述した請求項2又は3記載の発明と同等の機能 を有するほか、印刷時の温度又は湿度に基づいて各構成 要素が最適に動作するよう制御されるため、温度又は湿 度により印刷画像の濃度変化を抑制することができ、常 に一定の画質で印刷することができる。

【0016】請求項7,8又は9記載の発明は、請求項 1, 2, 3, 4, 5又は6記載の画像形成装置におい て、現像特性データは、現像器の現像バイアスデータ又 は帯電器の感光体表面帯電電位データ若しくは両データ 10 である、という構成を採っている。

【0017】このため、請求項7、8又は9記載の発明 は、前述した請求項1,2,3,4,5又は6記載の発 明と同等の機能を有するほか、印刷枚数あるいは環境変 化に基づく現像特性を有する現像器の現像バイアス又は 帯電器の感光体表面帯電電位を、印刷時の印刷枚数又は 環境状況により設定するため、印刷画像の濃度変化をよ り抑制することができる。その結果、常に一定の画質で 印刷することができる。

[0018]

【発明の実施の形態】以下、本発明の一実施形態を図1 乃至図6を参照して説明する。

【0.019】図1は本発明の画像形成装置1の概略図で ある。この図1において、画像形成装置1は、単色の画 像を出力する電子写真式プリンタを示している。但し、 この電子写真式プリンタは、単色のプリンタに限定され ず、多色(カラー)の電子写真式プリンタであってもよ 11

【0020】この画像形成装置1は、着脱他可能なEP カートリッジ2を備えている。このEPカートリッジ2 30 は、感光体ドラム3とこの感光体ドラム3の周囲に配置 された帯電器4及び現像器5並びにトナー収納部6等か ら成る画像形成手段が一体化された状態になっている。

【0021】そして、EPカートリッジ2の周囲には、 感光体ドラム3に所定の静電潜像形成用の光ビームを出 力する露光手段7と、感光体ドラム3上の静電潜像が現 像器5で現像されてなる転写用トナー画像を所定の用紙 8に転写する転写手段9と、用紙8を順次給紙する給紙 手段10と、装置1全体の動作を制御する制御部11と が備えられている(図2参照)。

【0022】以下、これを詳述する。

【0023】感光体ドラム3は、図1に示す矢印A方向 に回転駆動するようになっている。この感光体ドラム3 は、その表面を帯電体4にて帯電される。この帯電体4 は、感光体ドラム3同様、回転駆動するブラシ等からな っている。

【0024】そして、LEDあるいは半導体レーザ等か らなる露光手段7により、感光体ドラム3の表面は露光 され、静電潜像が形成される。EPカートリッジ11内 には、回転駆動するサブライローラ12が備えられてい 50 Voと、温度Tとの関係である。この図より、装置1内

て、このサプライローラ12により現像器5にトナーが 供給される。

【0025】その後、感光体ドラム3の表面に形成され た静電潜像は、現像器5にて現像されトナー像を形成す る。このトナー像は、給紙手段10としての搬送ローラ によって感光体ドラム3と接しながら搬送される用紙8 に転写される。このとき、前述した転写手段9によって トナー像が転写される構成になっている。そして、転写 後に感光体ドラム3表面に残留したトナーは、クリーニ ングブレード13により除去され、また用紙8に転写さ れたトナー像は、定着部14により加圧、過熱されて用 紙に定着される。

【0026】図2は本実施形態を示すプロック図であ る。EPカートリッジ2内には、所定容量を有し制御部 11により所定の情報が読み書きされる記憶手段15を 備えている。この記憶手段15は、EEPROMにより 形成されている。この記憶手段15は、EPカートリッ ジ2を画像形成装置1本体に装着する際に、装置1本体 に実装されている制御部11、すなわち、制御部11の 主要部を成すCPU16とオートコネクタ等によりシリ アルBUSで接続され通信を行うようになっている。そ して、CPU16は、EPカートリッジ2内に備えられ ている帯電器4、現像器5のバイアスの設定を行うよう になっているため、当該帯電器4及び現像器5と接続し

【0027】さらに、EPカートリッジ2付近には、装 置1内部の環境情報を取得する環境状況センサ17が備 えられている。この環境状況センサ17は、温度センサ 17aと湿度センサ17bとにより構成されている。そ して、温度センサ17a、湿度センサ17bは、CPU 16に接続していて、EPカートリッジ2近辺の温湿度 を測定しCPU16へ伝えるようになっている。

【0028】ここで、前述した記憶手段15には、EP カートリッジ2内の画像形成手段の現像特性データがあ らかじめ格納されている。この現像特性データは、例え ば図3に示す、帯電器4の設定電圧による感光体表面帯 電電位Voと温度Tあるいは湿度Hとの関係、又は、図 4に示す、現像器5の設定電圧による現像バイアスVb と温度下あるいは湿度Hとの関係である温湿度特性デー 40 夕である。さらに、現像特性データは、図5に示す、印 刷枚数Nと感光体表面帯電電位Voとの関係である帯電 器特性データであってもよい。このときに、印刷枚数N とは、装置1が過去に印刷した枚数である。すなわち、 制御部11には、印刷枚数を記憶する印刷枚数記憶制御 機能が備えられていて、この印刷枚数記憶制御機能に て、印刷枚数がカウントされ、その都度、記憶手段15 に当該印刷枚数データが格納されるようになっている。 【0029】上記現像特性データについてさらに説明す

る。図3(a)は、帯電器4による感光体表面帯電電位

20

部の温度Tが上がるにつれ、Voは低下していることが見て取れる。図3(b)は、現像器5の設定電圧による現像パイアスVbと、温度Tとの関係であり、同様に装置1内部の温度Tが上がるにつれ、Vbは低下している。図4(a)は、Voと湿度Hとの関係であり、装置1内部の湿度Hがあがるにつれ、Voは低下している。図4(b)は、Vbと湿度Hとの関係であり、この場合には、湿度Hが上がってもVbは一定値に保たれる。図5は、Voと印刷枚数Nとの関係であり、印刷枚数Nが多くなると、Voの値が低下してくることがわかる。

【0030】これら現像特性データと、前述した温度、湿度センサ17a,17bによる環境情報及び印刷枚数情報とに基づいて、制御部11により最適なVo,Vbが設定される。すなわち、制御部11は、これら現像特性データと取得した温湿度及び印刷枚数とに基づいて最適なVo,Vbを設定する電位設定制御機能を有している。

【0031】図6は、CPU16内の動作、すなわち、前述した電位設定制御機能を示すブロック図である。温度センサ17a及び湿度センサ17bからの各データは、A/Dコンバータ20を介して、温湿度比較テーブル21にごにで、に送信され、この温湿度比較テーブル21にて、記憶手段15に格納された温湿度特性データは読み出され、一時保持される。この温湿度比較テーブル21は、一時保持した温湿度特性データと温度データ、湿度データとを比較し、測定された温湿度での最適の値を設定電位テーブル23へと伝えるものである。

【0032】また、記憶手段15に格納された印刷枚数データと帯電器特性データは、劣化度演算部22にて読 30 み出され、一時保持される。そして、当該劣化度演算部22にて印刷枚数データから帯電器4の劣化度が演算され、この演算結果と帯電器特性データとが比較され、これに基づく帯電器4への設定値の補正値が設定電位テーブル23へと伝えられる。

【0033】設定電位テーブル23は、前述した温湿度 比較テーブル21及び劣化度演算部22からの情報を元 に、帯電器4及び現像器5の最適な電位設定値を設定す ると共に、D/Aコンパータ24を介して、電源部へと 出力する。

【0034】次に、装置全体の動作について説明する。 【0035】まず、EPカートリッジ2を装置1に装着 後、電源投入時に、記憶手段15に予め格納されている 温湿度特性データ及び帯電器特性データが、シリアルB USを介してCPU16に転送される。このとき、温湿 度特性データは温湿度比較テーブル21に、帯電器特性 データは劣化度演算部22にそれぞれ格納される。

【0036】次に、印刷時に、温度センサ17aで測定された環境温度と、湿度センサ17bで測定された環境湿度は、A/Dコンパータ20を介し温湿度比較テーブ 50

ル21に入力される。温湿度比較テーブル21では温湿度特性データと環境温度、環境湿度とを比較し、測定された温湿度での最適の値を設定電位テーブル23へと伝える。また、記憶手段15には、印刷の都度印字枚数が随時格納され、本体に装着された時点での印字枚数が劣化度演算部22に転送されており、劣化度演算部22では印字枚数から帯電器4の劣化度を演算し、演算結果と帯電器特性データとを比較して帯電器4への設定値の補正値を、設定電位テーブル23へと伝える。

【0037】設定電位テーブル23は、温湿度比較テー ブル21、劣化度演算部22からの情報を元に、帯電器 4及び現像器5の最適な電位設定値を設定し、D/Aコ ンバータ24を介し電源部25へと出力する。ここで帯 電器4の設定電位をVo、現像器5の設定電位をVbと すると温湿度特性、帯電器4の劣化特性は図3乃至図5 のようになり、装置内部の温度が上がるにつれVo、V bは下降傾向にあり、湿度が上がるにつれV。は下降傾 向にあるが、Vbの設定値は一定に保たれる。また、印 字の枚数を重ね帯電器21が劣化してくると帯電器21 の能力が落ちてくる。従って、これら温湿度及び印刷枚 数の変化に伴うVo、Vbの最適な設定を行うために、 電位設定値を上げるなどの補償をしなければならなく、 この設定電位テーブル23にて行われるようになってい る。ここで、装置内においては随時温湿度データ、印字 枚数値が更新されており、これに伴い帯電器4、現像器 5の電位設定値も最適なものに変更される。

【0038】このようにすることにより、使用による帯電器の劣化、あるいは、温度及び湿度による帯電器4及び現像器5の性能の低下を、それぞれの条件による最適な電位を設定することにより、印刷濃度の変化を抑制し、常に一定の印刷画質を保つことができる。

【0039】ここで、本実施形態において、印刷枚数及び温湿度に基づいて帯電器4等の電圧を設定する場合を示したが、必ずしもこれに限定されるものではない。印刷枚数にのみ基づいて装置の構成要素の電圧を設定してもよく、温湿度のみに基づいて設定してもよい。従って、前者の場合には、環境状況センサを備えていなくてもよく、後者の場合には、制御部に印刷枚数記憶制御機能を備えてなくてもよい。

40 [0040]

【発明の効果】以上説明したように、本発明の画像形成 装置によると、EPカートリッジ内に、所定容量を有し 制御部により所定の情報が読み書きされる記憶手段を備 え、この記憶手段に印刷枚数に基づく画像形成手段の現 像特性を表す現像特性データを予め格納し、制御部が、 記憶手段に印刷枚数を記憶する印刷枚数記憶制御機能を 有すると共に、印刷枚数と現像特性データとに基づいて 画像形成手段の動作電位を設定する電位設定制御機能を 有するので、印刷時に、印刷枚数記憶制御機能により印 刷枚数が記憶手段に記憶されると共に、電位設定制御機 能により、記憶手段に格納されている現像特性データと 印刷枚数とに基づいて、現像器等の最適動作電位が設定 されるため、装置の劣化に基づく印刷画像のかぶりやか すれといった濃度変化を抑制し、常に一定画質の印刷物 を得ることができる、という従来にない優れた効果を有 する。

【0041】また、EPカートリッジ内に、所定容量を 有し制御部により所定の情報が読み書きされる記憶手段 を備えると共に、EPカートリッジ近傍に、装置内部の 環境情報を取得する環境状況センサを備え、この環境状 10 況センサにて取得された環境情報に基づく画像形成手段 の現像特性を表す現像特性データを記憶手段に予め格納 し、制御部が、環境状況センサにて取得した環境情報と 現像特性データとに基づいて画像形成手段の動作電位を 設定する電位設定制御機能を有する場合には、印刷時 に、環境状況センサから環境情報と、記憶手段に格納さ れた現像特性データとに基づいて、現像器等の最適動作 電位が設定されるので、印刷時の環境下にて各構成要素 が最適に動作するよう制御され、例えば、環境状況によ って生じるトナーの付着不足等による印刷画像のかすれ 20 といった濃度変化を抑制し、常に一定画質の印刷物を得 ることができる、という優れた効果を有する。

【0042】さらに、印刷枚数及び環境状況センサにて取得した環境情報と現像特性データとに基づいて画像形成手段の動作電位を設定する場合には、印刷時の装置の状態及び環境に基づいて各構成要素が最適に動作するよう制御されるため、装置の劣化及び環境状況に基づく印刷画像の濃度変化をより抑制することができる、という優れた効果を有する。

【0043】また、環境状況センサは、温度センサ又は 30 湿度センサ若しくは両センサである場合、あるいは、現像特性データは、現像器の現像バイアスデータ又は帯電器の感光体表面帯電電位データ若しくは両データである場合には、印刷画像の濃度変化は、特に温湿度の変化による帯電器又は現像器の動作特性の変化によるため、より効果的に印刷画像のかぶりやかすれといった濃度変化を抑制し、常に一定画質の印刷物を得ることができる、

という優れた効果を有する。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施形態を示す概略図である。

【図2】本発明の一実施形態を示すブロック図である。

10

【図3】図3は、帯電器及び現像器の現像特性データであり、図3(a)は、帯電器の設定電圧による感光体表面帯電電位Voと温度Tとの関係を示す図であり、図3(b)は、感光体表面帯電電位Voと湿度Hとの関係を示す図である。

【図4】図4は、帯電器及び現像器の現像特性データであり、図4(a)は、現像器の設定電圧による現像バイアスVbと温度Tとの関係を示す図であり、図4(b)は、現像バイアスVbと湿度Hとの関係を示す図である。

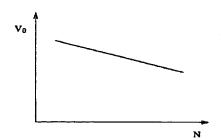
【図5】図5は、帯電器の現像特性データであり、帯電器の設定電圧による感光体表面帯電電位Voと印刷枚数 Nとの関係を示す図である。

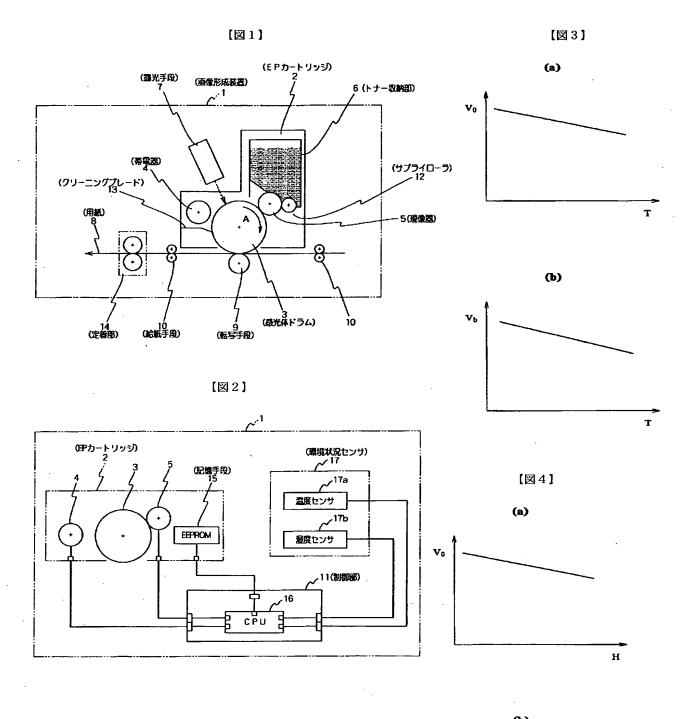
【図 6】 電位設定制御機能の動作を示すブロック図である。

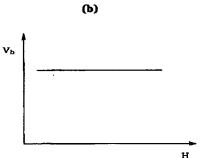
(0 【符号の説明】

- 1 画像形成装置
- 2 EPカートリッジ
- 3 感光体ドラム
- 4 帯電器
- 5 現像器
- 6 トナー収納部
- 7 露光手段
- 8 用紙
- 9 転写手段
- 10 給紙手段
- 11 制御部
- 15 記憶手段(EEPROM)
- 16 CPU
- 17 環境状況センサ
- 17a 温度センサ
- 17b 湿度センサ

【図5】







【図6】

